

令和2年

第15回(臨時会)東かがわ市教育委員会議

会議録

令和2年10月16日(金)

出席構成員			
東かがわ市教育長	竹田 具治		
委員(教育長職務代理者)	向山 正裕		
委員	山本 勝博		
	樫原 文子		
	安富 安代		
欠席構成員			
説明のため会議に出席した者の職氏名			
教育部長	中川 敬彦		
学校教育課長	片山 竜治		
生涯学習課長	中川 晃代		
学校教育課 副主幹	水口 由美子		
学校教育課 副主幹	児嶋 佳高		
生涯学習課 副主幹	上枝 勉		
職務のため会議に出席した事務局職員の職氏名			
学校教育課 副主幹	水口 由美子		
会議録署名人			
教育長 竹田 具治、委員 樫原 文子			
事務局担当書記	学校教育課 副主幹 水口 由美子		

【特記事項】 傍聴人:0人

議 事 日 程

日程第 1	会議録署名委員の指名について		
日程第 2	会期の決定について		
日程第 3	令和 2 年第 14 回（定例会）東かがわ市教育委員会会議録の承認について		
日程第 4	教育長報告		
日程第 5	議案	第 1 号	東かがわ市ふるさと学生応援事業実施要綱の制定について
日程第 6	議案	第 2 号	令和 2 年 10 月議会臨時会提出「令和 2 年度教育関係補正予算」について

【議 事 内 容】

（午後 1 時 0 0 分 開会）

■ 日程第 1 会議録署名委員の指名について

教育長が、本会議の会議規則第 6 条の規定に基づき、竹田教育長と委員の中から 1 名、
檜原委員を指名。

■ 日程第 2 会期の決定について

教育長から、本会議の会期について 1 日でよいか意見を求める。

<質疑>

○ 委員 1 日です承。

■ 日程第 3 令和 2 年第 14 回（定例会）東かがわ市教育委員会会議録の承認について

学校教育課長から会議録について説明。

<質疑>

- 特になし。

■日程第4 教育長報告

■日程第5 議案 第1号 東かがわ市ふるさと学生応援事業実施要綱の制定についてを議題とする。

学校教育課・片山課長、水口副主幹が概要説明。

<質疑>

- 教育長 東かがわ市ふるさと学生応援事業の説明がございましたが、コロナ関係で、学生を対象にした応援事業でございますが、ご意見等ありますでしょうか。
- 向山委員 在学中であることが条件ですね。オンライン申請、本人または家族のものとなりますが、本人ができない場合は直接保護者が窓口へ申請するのはだめなんですか。
- 片山課長 それにつきましても、対応させていただく予定にしております。できるだけご相談いただいて。
- 向山委員 この年齢の保護者であればできると思います。もしオンラインが苦手なようであれば直接申請ができればと思ひまして。また、周知の方法ができるだけ漏れないようお願いしたいと思ひます。知らなかったと言う人がないようにしていただけたらと思ひます。
- 片山課長 周知につきましては、できるだけメディアや様々なものを使ってしていきたいと思ひます。
- 山本委員 こんな事業は本市以外でもやっていますか。例えば香川県内ではどうですか。
- 水口副主幹 三豊市の方では既に実施しております。
- 安富委員 確か、小豆島の方でもされておりましたよね。市かどうかは忘れましたが。一般の団体だったかもしれませんが。
- 中川部長 いろいろな所で取り組んでいると思ひますが、委員おっしゃるとおり、もう少し早く動いていくということで、あと補足させていただきたいのですが、本来この動きが出ましたのが、まず、若者を支援しようと言う話がありました。若者という定義はありませんで、何歳までが若者とか、ものすごく広くなる。事業としてはやはり線を

引いてターゲットを絞った中で、大学生を対象にしようという動きがありました。大学生にしても市外なのか県外なのかという話もあり、よくあるのが、県外の市から出た県外の大学生に対して何万円給付と言うのは、他の市町もやっておりますが、それをするに当たり、審査等いろいろな条件がかけられてきます。若者支援の中で支援金でないので激励の品を配るというかたちで全ての学生にといいことでこの形が出てきました。この中でできるだけ条件を緩和して幅広く、年齢要件もあげておりません。例えば50歳の方が大学に通っているという場合も証明があれば、品を送ろうという動きで広く対応する事業でございます。議会の方でいろいろな意見もあるかも分かりませんが、23日が臨時議会の予定でありますので、そこで議決されれば23日付けでこの要綱が動き出すということでご理解いただきたいと思っております。

- 安富委員 他県で聞いたことがあるのは、学費が払えなくなって退学された方、特に外国人だったかもしれませんが、聞いた事がありますが、東かがわ市では今のところそんなことはないですか。
- 教育長 具体的な数字がつかめていませんが、支援についてはコロナとは別で、奨学金で、こちらへ帰ってきた若者対象に若者定住を重ねて、返還を免除しようということを考えて協議しているところですが、それとは別に、今回は、一時的な応援事業というかたちで、期限を切っていますので、そういう形でとらえていただけたらと思います。また、他の支援策については地域創生課の方で、関係課と協議しながら進めているところです。
- 山本委員 あくまでも本人が本市出身というのは前提ですね。
- 中川部長 そうですね。ここもいろいろと議論あり、いつまで居た人を該当者とするのかという意見もありましたが、それも確認する、例えば戸籍であるとかという話まで入っていかなければいけないので、本市出身であれば広いこうかということです。そこが小さい頃に居て、県外に出ている人もいるかもしれませんがそれは広く取ってあげたらと思っています。
- 山本委員 住所を有していたことがある者とありますね。
- 中川部長 そうですね。本来なら例えば高校卒業まで、18歳まで居住という要件を入れようかと言う話もありましたが広くということで。
- 向山委員 言い出したらきりがありません。
- 山本委員 こんな人が対象だということを全体に隅々まで行き渡るような周知方法というとなんか方法がありますか。

- 教育長 やはり、インターネットしかないでしょうか。市のホームページなどで周知するしかないと思います。若い人はそれを見てくれると思いますが。
- 山本委員 ホームページを見てくれないとだめですね。
- 向山委員 リストアップしてできるだけ今の段階で周知できる考えられるものを全て使うということでしたらと思います。
- 片山課長 はい。
- 中川部長 若い頃に、例えば小学校の頃に県外に行って、ただ、その人が東かがわ市に思い入れがあればホームページとか見ていただけと思うので、何も思い入れが無ければ多分そこには出てこないだろうと思います。そのあたりは、ご理解いただくしかないかと思います。
- 山本委員 それでは、事業をやりますと言っただけであって、実際に実が伴ってくるのかと少し心配なところがありますが、PRの仕方にかかって来るような気がします。
個人宛に郵送するようなことはしないのですか。
- 中川部長 申請いただくようになります。大学へ行っているかどうかまでが分からないので。
- 山本委員 分かりました。
- 安富委員 広報とかではお知らせするんですか。
- 片山課長 はい、当然します。
- 安富委員 そしたら、保護者がこちらに居れば分かりますね。
- 山本委員 広報もこれであれば12・1月と2ヶ月くらい掲載できますね。
- 中川課長 いえ、締め切りが結構早いので1月だけになるかもしれません。
- 山本委員 そしたら、1回限りですか。
- 中川課長 そうですね。1月号になると思います。
- 中川部長 他に、告知放送とかデータ放送などがあります。
- 樫原委員 広報もなるべくめだつように工夫しないといけないですね。
- 片山課長 そうですね。
- 中川部長 今回これだけでなく事業所支援とかいろんな、コロナに関する事業があります。一体した周知ができていくと思います。
- 向山委員 分かりました。

■日程第6 議案 第2号 令和2年10月議会臨時会提出「令和2年度教育関係補正予算」
についてを議題とする。

学校教育課・片山課長、生涯学習課・上枝副主幹が概要説明。

<質疑>

- 向山委員 サーマルカメラ購入1台とありますが、1台だけの購入ですか。2台3台とは考えなかったんですか。1台でいいだろうということですか。
- 上枝副主幹 通常は、施設に入るときにばらばらと来ているので、そんなに必要はないかと思います。
- 大量に来るときに一人ずつ非接触で計るのはどうしても時間的なものに問題がありまして、先にプラザには予備費を充当しまして対応しました。一度に20人計れるということと、37度5分以上あがりますと音が鳴ります。警告音でその人を捕まえてもう一度計測する形がとればスムーズに会場等に入っただけという形で、2台3台イベント等がそんなに重ならないと言うことで、1台と言うことにいたしました。
- 樫原委員 今、おっしゃったんですけど、一度に20人も計れるんですか。
- 中川課長 はい。熱がある場合はモニターの頭の上の温度が赤く表示されます。
- 中川部長 もし問い合わせで、委員さんに、なぜ学校に置かないのか聞かれた場合には、まずは不特定多数のところに置いていこうということで、学校は健康状態を毎日、保護者と連携をとって、体温を計ったりしています。基本的に、子ども、先生とある程度限られていますので、各学校できちっと対応していただいているということで、入れて無い状態です。そのように答えていただいたらと思います。
- 向山委員 基本的には自己管理ということですね。
- 教育長 学校は今、部長がお話ししたとおりで、家庭と連携しながら、家庭で検温をするということで、していない場合は学校でしております。
- 安富委員 毎日、紙に書いております。
- 中川部長 当然、非接触型の体温計も学校にありますので、すぐに対応できます。

午後1時55分 閉会
